

Imaging Team

掲載内容

1) 製品情報

- ・Meta Imaging Series Software Ver7.7.6 がリリースされました
- ・Ver7.7.6 よりアプリケーションモジュールにおいて、Fast アルゴリズムの選択が可能になりました
- ・Ver7.7.6 より 2D リアルタイムデコンボリューション機能を実装いたしました

2) 技術情報

- ・電動ステージの配線取り回しの注意点について

1)製品情報

Meta Imaging Series バージョン7.7.6 リリースしました

メンテナンス期間が有効のSystem ID でバージョン7 のプログラム(MetaMorph,MetaVue, MetaFluor)は、バージョン7.7.6にアップデートすることができます。

アップデートに使用するMM774-32.zip、MM774-64.zip ファイルのダウンロードは、下記URL から、System ID を入力して7.7.6Update を選択してください。

<http://www.meta.moleculardevices.com/updates/index.php>

その後、MM776-32.zip またはMM776-64.zip をクリックしていただきますとファイルのダウンロードができます。

※32 ビットOS をご使用の場合は、MM776-32.zip になります。

※64 ビットOS をご使用の場合は、MM776-64.zip になります。

ダウンロード後の手順は、通常のアップデート同様になります。

アップデートの手順は、下記URL からダウンロードできるMeta Imaging Series Version 7.5 アップデート手順書と同様になります。

http://www.nihonmdc.com/pages/UIC/MetaImagingsystem_manual_for_web/manual/pdf/install_hardware/Meta71_update.pdf

主な変更点は下記になります。

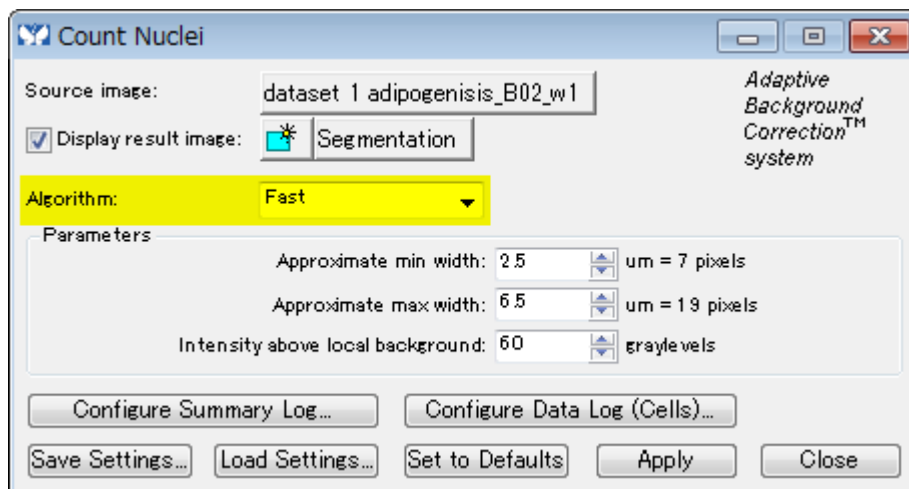
- Andor SDK 2.90.30010に対応いたしました。
- Andor iXon3 カメラのノイズフィルタのバグを解消しました。
- Andor Neo のソフトウェアビニングをサポートしました。
- 浜松ホトニクス DCAM Aug2011バージョンをサポートしました。
- Princeton ProEM 512および1024をPI-PVCAM 2.7.7にてサポートしました。
(ProEM 1024についてもサポートしておりますが、別途作業が必要ですので、当社担当までお問い合わせください)
- 89North社製光源 HeliophorをWindows7 64bit版でサポートしました。
- Andor社製 メタハラ光源をサポートしました。
- CREST X-Lightをサポートしました。
- Lumencor SOLA光源 をサポートしました。
- オリンパス社製BX63のユニバーサルキーパッドおよびU-MCZのボタン動作をサポートしました。
- 東海ヒット製フィードバック機能付インキュベーターNecoのCO2センサのサポートをしました。
- アプリケーションモジュールでFastアルゴリズムが選択可能になりました。
- AQI 3DデコンボリユーションモジュールのバージョンがX-2をサポートいたしました。
- AQI 3DデコンボリユーションモジュールをWindows7 64bitでサポートいたしました。
- AQI 2Dリアルタイムデコンボリユーションをサポートしました。
- Nikon ND2ファイルフォーマットの対応バージョンが拡大しました。

詳細は下記URL からSystem ID 番号を入力してご覧ください。

<http://www.meta.moleculardevices.com/updates/>

Ver7.7.6 よりアプリケーションモジュールにおいて、Fast アルゴリズムの選択が可能になりました

現在各方面でご好評いただいております解析用オプションモジュールであるアプリケーションモジュールですが、解析速度をさらに向上する Fast アルゴリズムが実装されました。



Fast アルゴリズムを選択いただくことで、解析処理時間が大幅に短縮可能となります。

ただし、Standard と Fast の両方で解析結果が若干異なります。

現在両アルゴリズム間の解析結果の比較について資料をまとめております。情報が更新されましたらご案内させていただきます。

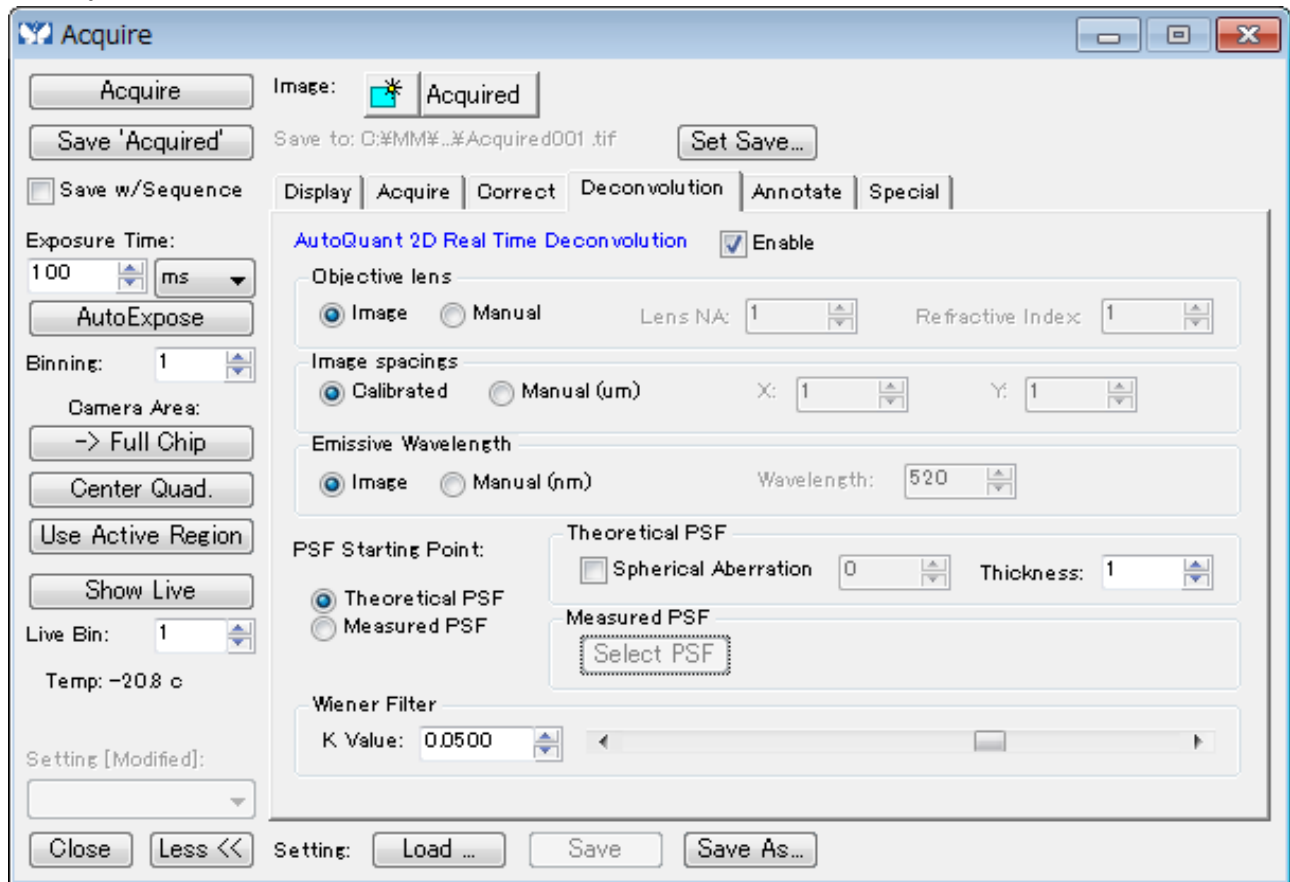
なお、Fast アルゴリズムは現時点において、

- Cell Health
- Cell Scoring/Count Nuclei
- Granularity
- Live/Dead
- Mitotic Index
- Monopole detection
- Multi Wavelength Cell Scoring
- Translocation

でサポートしております。

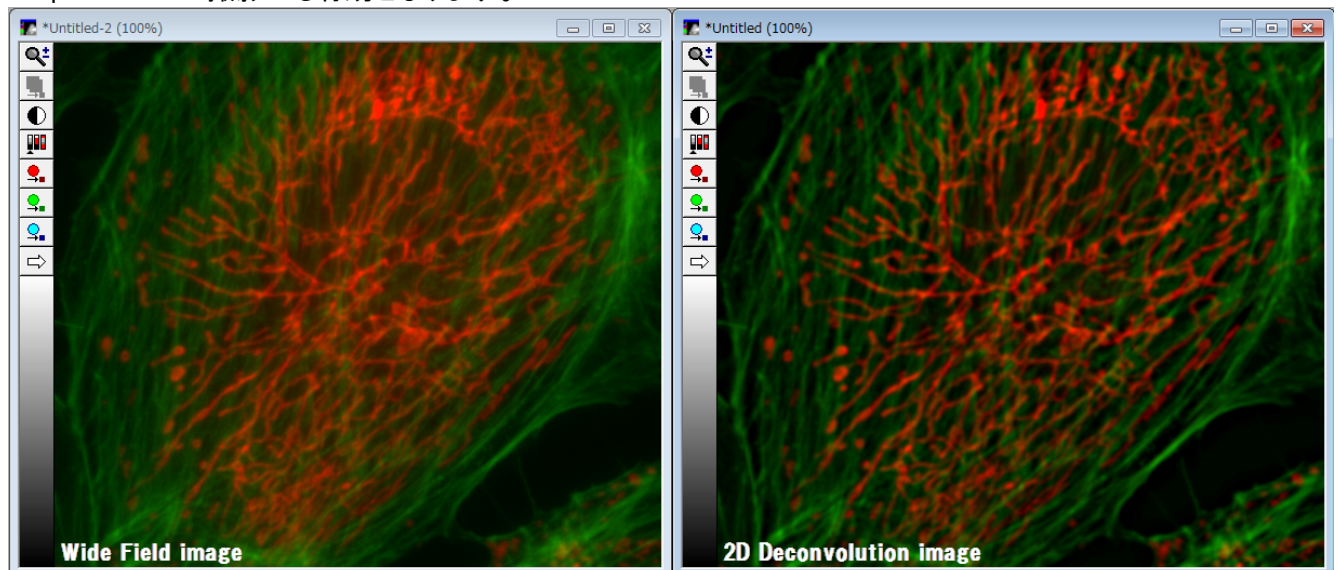
Ver7.7.6 より 2D リアルタイムデコンボリューション機能を実装いたしました

Version7.7.6 の MetaMorph より、オプション機能として 2D リアルタイムデコンボリューション機能を実装しました。



本機能ですが、画像の取得と同時に高速でデコンボリューションを行います。

Acquire ウィンドウで上記設定ウィンドウが追加されました。この機能を有効にしていると Multi Dimensional Acquisition での撮影でも有効となります。



高価な共焦点ユニットを装着しなくても Z 軸撮影ができる MetaMorph であれば、このオプションを追加するだけで、非常に簡単な操作で、高精細なコンフォーカリティイメージを取得することが可能です。価格などについては弊社担当までお問い合わせください。

2)技術情報

電動ステージの配線取り回しの注意点について

電動ステージをお使いユーザー様に改めてお願いいたします

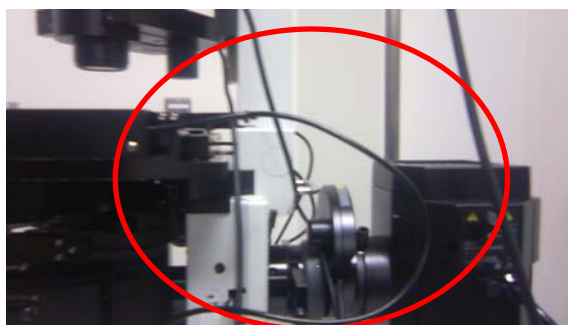
電動ステージでステージからエラーが発生し、タイムラプスが止まった言うトラブル事例がいくつかございます。このトラブルの多くはステージから出ている配線がステージ移動に伴い突っ張り、ステージに負荷がかかり、エラーを発生して止まるというケースがほとんどです。

電動ステージのステージから伸びている配線はステージ移動中にどこかに引っかかったり、または必要以上にテンションがかかっているか、ご確認とご注意ください。

ステージはフルストロークで動く場合、ご使用のモデルによっては 10 cm以上の移動を行います。

現在の使用レンジでは引っかからなくても、必ず、フルストロークの移動で各ケーブルが引っ張られないように配線を今一度ご確認ください。

エラーは一度の発生程度ではステージの破損には即つながりませんが、頻度が多くなったり、相当の負荷をかけてしまいますと、ステージの修理が必要になりますので、ご注意ください



左図の配線方式ですと、ステージが写真向かって左右方向に移動すると、赤丸内のケーブルが突っ張ってしまいます。

右図のように、ステージ配線ケーブルにはステージの動きに対してある程度余裕を持たせるように取り回しを行ってください。

以上